

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年7月29日  
 派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

### 記

#### 1. 申請団体情報

##### 1-1. 申請団体

団体名	新城市	代表者名	穂積 亮次
担当者部署	総務部 情報システム課	連絡先電話番号	0536-23-7612
担当者役職		担当者氏名	
住所	441-1392 愛知県新城市字東入船115番地		
連絡先E-mail			

##### 1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

#### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高橋 邦夫
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	職員の突然の質問にも適切に回答いただけた点。例えば統合型GISの検討をしているが、そこからマイナンバーの利活用に話が発展しても、適切なアドバイスをいただけた。
アドバイザーへの要望事項	今後とも適切なフォロー・アドバイスをお願いしたい。

#### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2019年7月26日	13時30分	17時30分		240
3-2. 派遣場所	会場名	新城市役所		最寄駅	JR飯田線 新城駅
	所在地	新城市字東入船115番地			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

#### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

#### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	職員	15 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	統合型GIS導入の事業化、及び予算化に向けて、行政主管課・予算主管課・企画主管課・商工主管課のそれぞれの意識の統一が図れない。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	全庁的に意識を統一し、統合型GISによる情報利活用を図る。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	統合型GISは単なる地図情報の集合体ではなく、匿名情報を集約し、問題解決分析や企画分析等に使用する情報ツールであることを説明いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	統合型GIS導入による効果について、非業務担当課 (行政・財政・企画) に納得してもらい、その情報を活用するだろう商工担当課にも効果を認識してもらえた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	市にとって効果的な統合型GISの導入方法について	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 意識合わせのための打ち合わせの場であったため、アンケートは実施していない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

